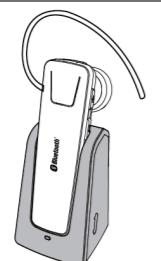




Kashimura
BL-36

Bluetooth 3.0 イヤホンマイク
充電ケーブル付

取扱説明書



もくじ	
安全上のご注意	1 働用方法(初めて使用する場合) -6~7
警告	2 主なBluetooth搭載機種のペアリング方法 -8~10
注意	3 使い方 -11~13
各部の名称と働き	4 故障かな?と思ったら -14
使用上のご注意	5 保証書 -15

*お買い上げありがとうございます。
*ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
*お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

*ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
*ここに記載した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
*また注意事項は次のように区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

△危険	この表示は「人が死なまたは重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
△警告	この表示は「人が死なまたは重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
△注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

!	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
!	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

△危険

!	*耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと聴覚に悪影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないように注意ください。
!	*走行中の車両・自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電線をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。
!	*子供の手で使わせたり、幼い子の手の届く所では使用しないでください。(事故・けがの原因となります。)
!	*水につけたままではめらしかなくなってしまいます。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。(感電・ショートの原因となります。)
!	*特に分解・修理・改造をしないでください。(発火や異常動作によるけがの原因となります。)

1

警告

*本製品を正常にご使用中、異常・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(感電・火災・事故の原因となります。)

*USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSB端子を持って抜いてください。(感電・ショートで発火することがあります。)

*本製品を充電する際は必ず付属されているDC充電器および、USBケーブル、充電ケーブルなどを使用してください。(火災・故障の原因となります。)

*付属のDC充電器、USBケーブル、充電ケーブルは本製品専用となります。他の製品用の充電器は使用しないでください。DC充電器は12V/4A、USBケーブルはUSB端子5V(500mA~1A以内)以外で使用しないで下さい。(火災・故障の原因となります。)

*本製品を充電しながら耳に付けて使用しないでください。使用する際は必ずUSBケーブルを外してからおこなってください。(事故・けがの原因となります。)

*充電終了後は必ずUSBケーブルから本製品を外し、USBケーブルをUSB端子から抜いてください。(火災・事故の原因となります。)

*USBケーブルのコードが壊れたり、USB端子の差しみがゆるいときは使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)

*USBケーブルのコードが壊れたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はみ込みたり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショートの原因となります。)

*子供の手の届く所には保管しないでください。(事故・けがの原因となります。)

*湿気の多い所には保管しないでください。(絶縁劣化により感電することがあります。)

*耳に当たるイヤーパッドをしっかりと取り付けてください。イヤホンパッドなしで装着したり、イヤホンパッドはずれて耳に残ると病院の原因となることがあります。

*着用中に気分が悪くなるなど異常を感じたときは直ちに使用を中止し医師または弊社の相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

*イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎても、まわりの人々の迷惑にならないように気をつけましょう。音量の多い所では音量を上げすぎていまいがで、イヤホンマイク使用中は必ずも厚いかけられたら返事をできるかじるるの音量を自安にしてください。

*子供の手の届く所には保管しないでください。(感電・ショートの原因となります。)

*湿気の多い所には保管しないでください。(絶縁劣化により感電することがあります。)

*特に分解・修理・改造をしないでください。(発火や異常動作によるけがの原因となります。)

*耳に当たるイヤーパッドをしっかりと取り付けてください。(感電・ショートの原因となります。)

*イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎても、まわりの人々の迷惑にならないように気をつけましょう。音量の多い所では音量を上げすぎていまいがで、イヤホンマイク使用中は必ずも厚いかけられたら返事をできるかじるるの音量を自安にしてください。

*イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎても、まわりの人々の迷惑にならないように気をつけましょう。音量の多い所では音量を上げすぎていまいがで、イヤホンマイク使用中は必ずも厚いかけられたら返事をできるかじるるの音